



## 平成29年10月分 大分税関支署管内貿易概況

平成29年12月8日  
門司税關 大分税關支署

### 県全体の貿易額

輸出額は643.7億円、前年同月比20.7%増、13か月連続のプラス

映像機器、事務用機器、有機化合物などが増加

船舶類などが減少

輸入額は656.7億円、前年同月比1.2%減、8か月ぶりのマイナス

銅鉱などが減少

原油及び粗油、鉄鉱石などが増加

### 主要品目

(単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	9,963	133.1	15.5	鉄鉱石	16,630	150.8	25.3
鉄鋼	12,514	90.5	19.4	銅鉱	-	全減	-
銅及び同合金	6,821	110.5	10.6	石炭	16,473	140.7	25.1
事務用機器	11,635	162.3	18.1	原油及び粗油	5,872	全増	8.9
映像機器	10,934	732.7	17.0	揮発油	6,794	108.0	10.3
船舶類	4,076	35.5	6.3	液化天然ガス	8,746	119.4	13.3

### 港(通関官署)別の状況 (詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照)

**大 分**) 輸出は633.2億円、前年同月比57.3%増。映像機器、事務用機器、船舶類などが増加  
輸入は646.4億円、前年同月比1.5%減。銅鉱などが減少

**佐 伯**) 輸出は0.9億円、前年同月比99.0%減。船舶、荷役機械、魚介類が全減  
輸入は2.7億円、前年同月比6.0%減。鉄鋼などが全減

**津久見**) 輸出は9.6億円、前年同月比78.1%減。船舶類、セメントが減少  
輸入は7.6億円、前年同月比40.6%増。石炭、石油コークスが増加

**大分 空港**) 輸出は実績なし

輸入は59万円、前年同月比全増。荷役機械が全増

### 港名(通関官署)

(単位：百万円、%)

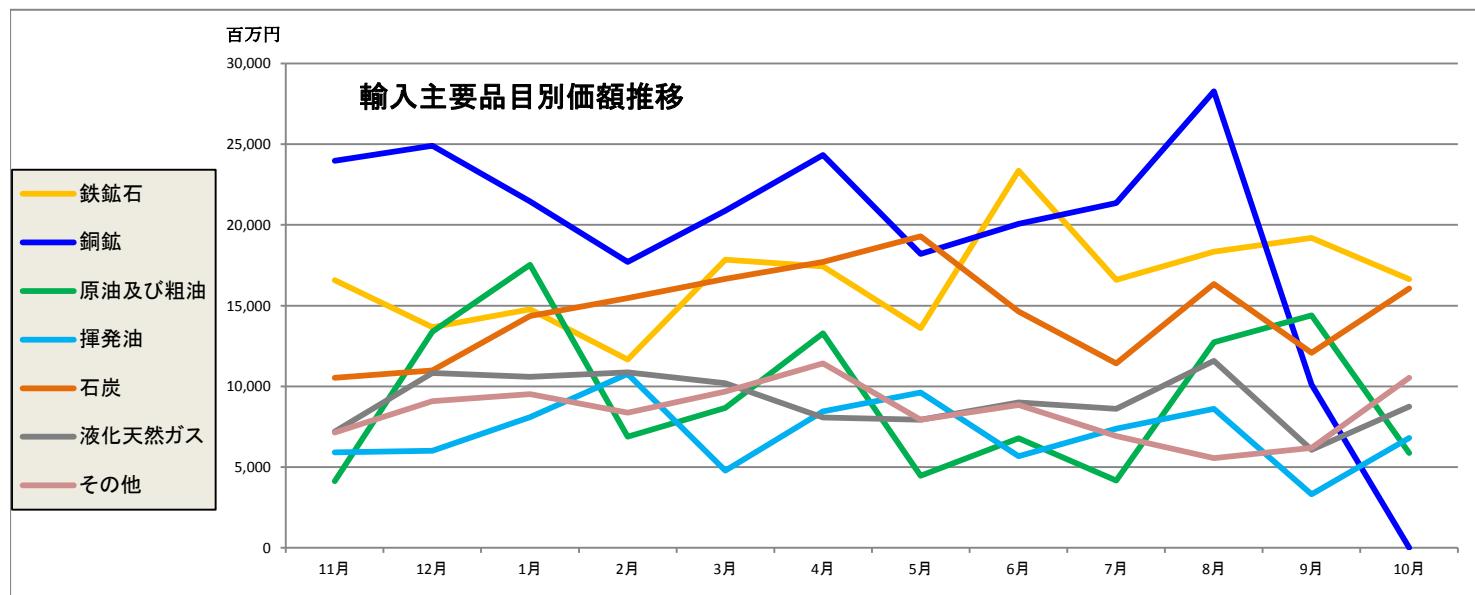
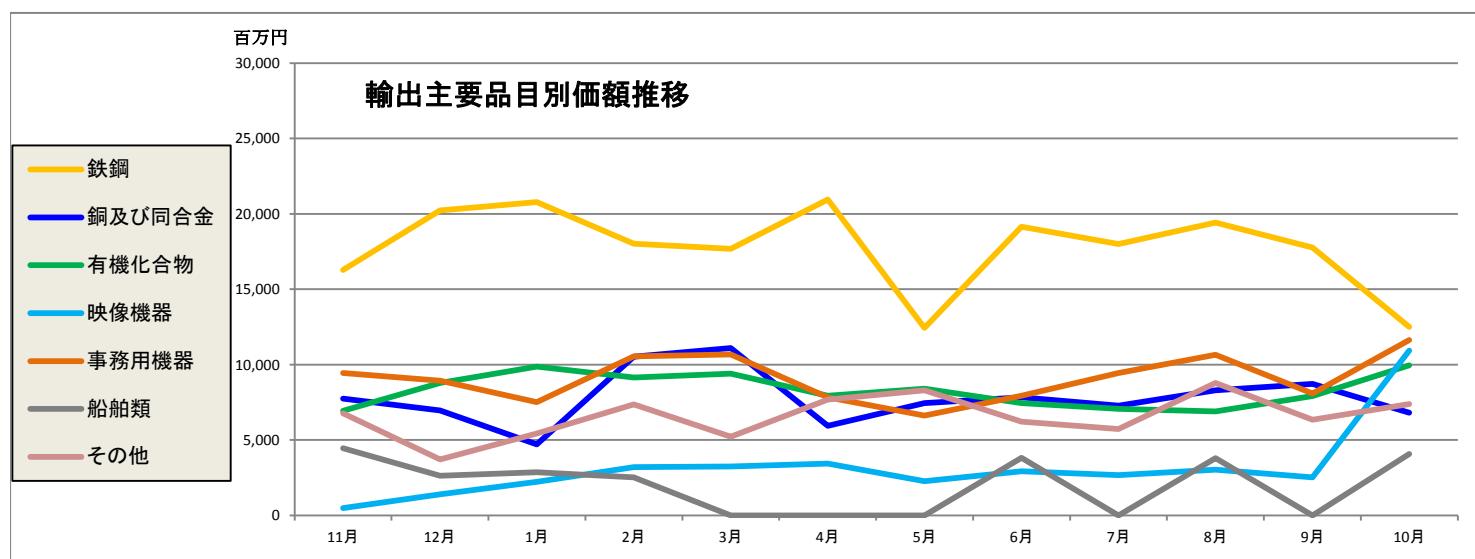
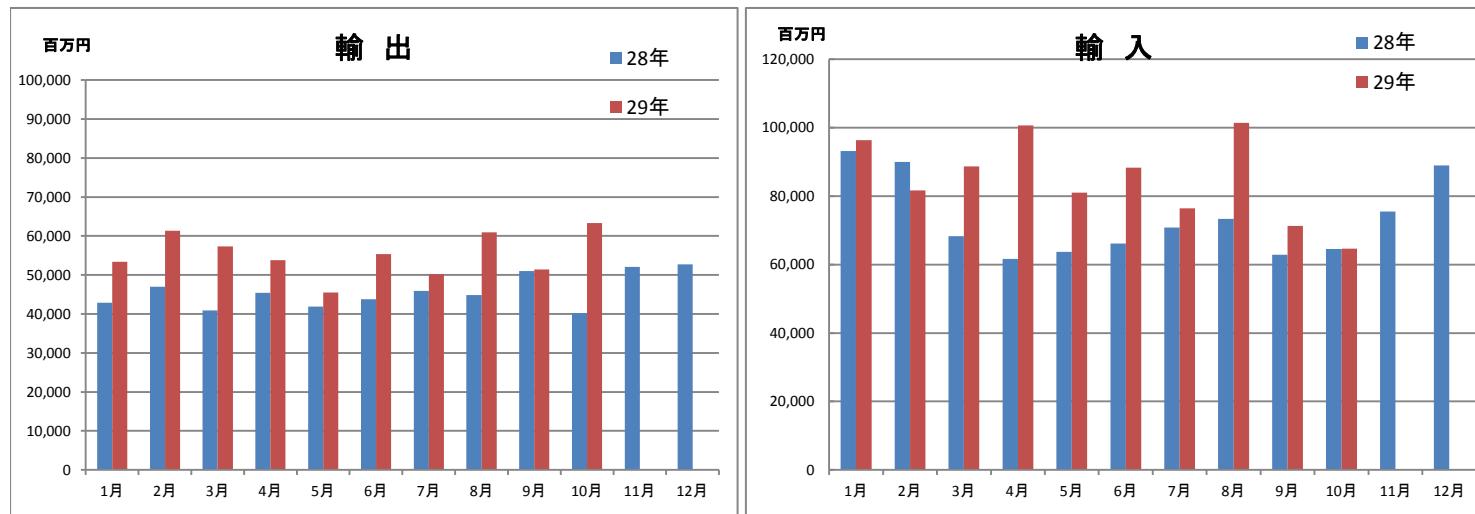
区 分	輸 出			輸 入			差引額	
	価 額	前年同月比		価 額	前年同月比		出・入超	価 額
大 分(大 分)	63,325	157.3	12か月連続のプラス	64,639	98.5	8か月ぶりのマイナス	入超	1,314
佐 伯(佐 伯)	91	1.0	2か月連続のマイナス	273	94.0	3か月ぶりのマイナス	入超	182
津久見(津久見)	955	21.9	2か月ぶりのマイナス	761	140.6	2か月ぶりのプラス	出超	195
大分空港(大分空港)	-	-		1	全増	7か月ぶりのプラス	入超	1
大 分 県	64,371	120.7	13か月連続のプラス	65,674	98.8	8か月ぶりのマイナス	入超	1,302

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

## 大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課

シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>

YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>